


検査項目		検査項目の意味
1	内科診察	 当院専門医師が診察（触診，打診，聴診等）を行い、病気の発見に努めます。

身体計測																
2	標準体重	$\text{標準体重 (kg)} = \text{身長 (m)} \times \text{身長 (m)} \times 2.2$ 標準体重は成人の目標体重の指標となります。														
	B M I	<table border="1"> <thead> <tr> <th>B M I</th> <th>肥満区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18.5未満</td> <td>低体重</td> </tr> <tr> <td>18.5以上25未満</td> <td>正常体重</td> </tr> <tr> <td>25以上30未満</td> <td>肥満度 1</td> </tr> <tr> <td>30以上35未満</td> <td>肥満度 2</td> </tr> <tr> <td>35以上40未満</td> <td>肥満度 3</td> </tr> <tr> <td>40以上</td> <td>肥満度 4</td> </tr> </tbody> </table>	B M I	肥満区分	18.5未満	低体重	18.5以上25未満	正常体重	25以上30未満	肥満度 1	30以上35未満	肥満度 2	35以上40未満	肥満度 3	40以上	肥満度 4
		B M I	肥満区分													
		18.5未満	低体重													
		18.5以上25未満	正常体重													
25以上30未満		肥満度 1														
30以上35未満		肥満度 2														
35以上40未満	肥満度 3															
40以上	肥満度 4															
肥満と判定された方の20%～30%の方に筋肉と骨の多い方がいます。低体重、普通の判定で10%の方に体脂肪の多い方がいます。																
肥満度	10%を超えると肥満のはじまりです。20%以上は完全な肥満です。															
体脂肪率	体重に占める脂肪重量の割合をいいます。 男性は25%、女性は30%を超えた場合、肥満と診断されます。 外見はほっそりとした人でも、筋肉量が少なく脂肪の割合が多ければ肥満と診断されます。 基準値 男性：15～20% 女性：20～25% 肥満は万病のもとです。 健やかに過ごすためにも体脂肪を低く抑えることをお勧めします。															
腹 囲	腹囲はメタボリック症候群の判定をする指標になります。 基準値 男性：85cm未満 女性：90cm未満															

血圧測定		血圧は心臓が血液を全身に送り出す際に、血管の中にかかる圧力を指します。
3	最高血圧	最高血圧は心臓が縮んで、血液を押し出す収縮状態の血管内の圧力の事です。 最高血圧 90～129mmHg
	最低血圧	最低血圧は心臓が縮んだ後、元に戻った時の拡張状態の血管内の圧力の事です。 最低血圧 84mmHg以下
	最高血圧 / 最低血圧	高血圧判定基準 1) 130 / 85mmHg 未満 ... 正常範囲 2) 140 / 90mmHg 以上 ... 高血圧 3) 1) 2) のいずれでもないもの ... 境界域
	脈 拍	脈拍は1分間に心臓が血液を送り出す回数です。 心拍数の基準値は60～80回ですので、心拍数が50回以下や100回以上になると精密検査が必要です。

聴 力		
4	右耳	1000Hzは会話領域を代表し、4000Hzは高音域に起こる難聴を早期に発見するために行います。
		4000Hz
	左耳	聴力は、激しい騒音内での生活により低下する場合があります。 また、一部の脳腫瘍などでも片側性に低下する場合があります。
		1000Hz 4000Hz 聴力の基準値は、1000Hz・4000Hz共に30dBまで聞こえれば問題ありません。